

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26 27 28	定期的なアセスメントやモニタリングを行い平素の暮らしや介護の中から得られた情報やご家族様から頂いた情報をもとにカンファレンスを行い、ご利用者様に合った介護支援計画の見直しを行っているが、更なる本人本位その人らしさの生活が実感できるよう具体化が必要と考える。	・今までの支援パターンに捉われず可能な範囲で柔軟な支援を行い、よりその人らし生活を目指す。	・アセスメント(基本情報シート)不足項目やモニタリングの見直し、様式の変更。 ・アセスメント、モニタリング内容の充実 ・ご利用者様とご家族様との関係性継続の実感への工夫。	12 ヶ月
2	35	当施設では地域合同防災訓練に参加したり、防災訓練時には消防署立会訓練や、地域消防団の方々、地域の皆様が少しずつ協力して頂く事が出来るようになっておりますが地域の地震や津波の非常災害時の防災体制の更なる見直しが必要。	・非常災害時、地域と連携し迅速で適切な避難対応ができる。 地域との共助の構築。 ・多様災害に対応できるよう防災備品の整備見直し。	・地震、津波、水害、土砂災害などを想定した非常事態に対する実践的避難訓練を増やす。 ・地域防災活動への協力と参加を増やす。 ・災害対策の勉強会開催。 ・防災備品の整備強化。 ・マニュアルの適宜見直し。	12 ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。